



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和4年第43週 (10/24~10/30) 【概要版】

令和4(2022)年11月4日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- RSウイルスと突発性発疹は、先週よりも増加が見られますが、低い水準となっています。
- 梅毒は、新たに1例の報告(診断週は42週)があり今年の報告数が55例となりました(過去最多は2021年の46例)。主に性的な接触により感染する感染症です。予防にはコンドームが有用ですが、完全に予防できない可能性があります。皮膚や粘膜の異常など気になる症状があった場合は、性的な接触を控え、早めに医療機関を受診してください。
- 県内で感染したと見られるつつが虫病の報告がありました。つつが虫病は、ダニ類に咬まれることにより感染するダニ媒介感染症です。草むら、藪や山などにはダニ類が多く生息しています。野外活動の際は、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴(サンダル等は避ける)、帽子、手袋を着用するなど肌の露出を少なくし、虫よけ剤を使用するなどの対策を行ってください。

2. 報告数が多かった小児科定点把握疾患(五類感染症)<sup>i</sup>

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県			保健所別 (iv)									
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
感染性胃腸炎	0.89	1.42	1.17				多			多	多		↑
RSウイルス感染症	0.31	0.36	0.53		○					多	↑	多	
手足口病	0.92	1.03	0.50				多	多					
突発性発しん	0.17	0.14	0.42		○		多	↑	多	多		多	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	0.28	0.28						↑				多

(2) 前週の全国、滋賀県および近隣府県の状況(下線: 滋賀県よりも多い)

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
感染性胃腸炎	<u>2.23</u>	1.42	<u>2.04</u>	1.24	<u>4.65</u>	<u>1.62</u>	<u>2.42</u>
RSウイルス感染症	<u>0.99</u>	0.36	<u>0.39</u>	<u>0.53</u>	<u>2.22</u>	0.15	<u>0.58</u>
手足口病	<u>1.16</u>	1.03	<u>1.71</u>	<u>2.14</u>	0.22	<u>1.4</u>	<u>1.07</u>
突発性発しん	<u>0.25</u>	0.14	<u>0.23</u>	<u>0.16</u>	<u>0.22</u>	<u>0.15</u>	<u>0.33</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>0.42</u>	0.28	<u>0.6</u>	<u>1.22</u>	<u>0.39</u>	<u>0.34</u>	0.18



3. 全数把握疾患(滋賀県、今週診断例)

類型	疾病名	滋賀県			保健所別								
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	2	0	5			2		2	1			
四類	つつが虫病	0	0	1	○					1			
四類	レジオネラ症	1	1	1	○						1		
五類	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1				1					
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	1				1					

i. 定点把握疾患: 人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。  
 ii. 警: 警報発令、注: 注意報発令  
 iii. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」よりも多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」よりも多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)  
 iv. 「警: 警報開始基準を超過」、「注: 注意報基準を超過」、「多: 今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑: 前週比増加」(「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記)

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和4年第43週（10/24～10/30）【詳細版】

令和4（2022）年11月4日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

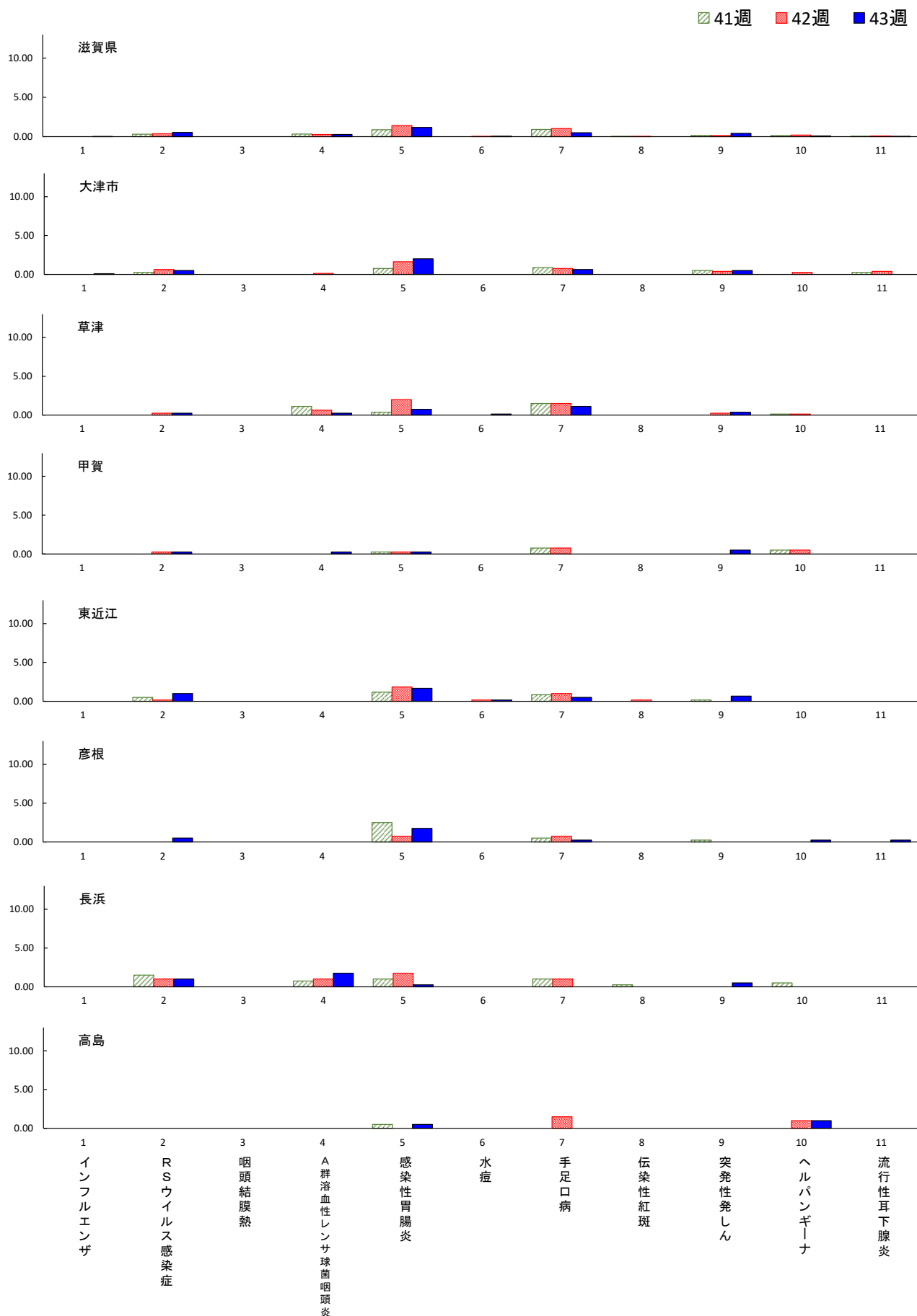
- RSウイルスと突発性発疹は、先週よりも増加が見られますが、低い水準となっています。
- 梅毒は、新たに1例の報告があり今年の報告数が55例となりました（過去最多は2021年の46例）。主に性的な接触により感染する感染症です。予防にはコンドームが有用ですが、完全に予防できない可能性があります。皮膚や粘膜の異常など気になる症状があった場合は、性的な接触を控え、早めに医療機関を受診してください。
- 県内で感染したと見られるつつが虫病の報告がありました。つつが虫病は、ダニ類に咬まれることにより感染するダニ媒介感染症です。草むら、藪や山などにはダニ類が多く生息しています。野外活動の際は、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）、帽子、手袋を着用するなど肌の露出を少なくし、虫よけ剤を使用するなどの対策を行ってください。

2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たり報告数（全国は前週）の値<sup>i, ii, iii, iv</sup>

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県			保健所別 <sup>(iv)</sup>								基準値					
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	全国 (前週) (iv)	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ (定点数:60)	インフルエンザ	0	0	0.02				0.08	0	0	0	0	0	0	0.02	30	10	10
	RSウイルス感染症	0.31	0.36	0.53		○		0.50	0.25	0.25	1.00	0.50	1.00	0	0.99	—	—	—
	咽頭結膜熱	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.06	3	1	—
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.33	0.28	0.28				0	0.25	0.25	0	0	1.75	0	0.42	8	4	—
	感染性胃腸炎	0.89	1.42	1.17				2.00	0.75	0.25	1.67	1.75	0.25	0.50	2.23	20	12	—
	水痘	0	0.03	0.06				0	0.13	0	0.17	0	0	0	0.08	2	1	1
	手足口病	0.92	1.03	0.50				0.63	1.13	0	0.50	0.25	0	0	1.16	5	2	—
	伝染性紅斑	0.03	0.03	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	2	1	—
	突発性発しん	0.17	0.14	0.42		○		0.50	0.38	0.50	0.67	0	0.50	0	0.25	—	—	—
	ヘルパンギーナ	0.14	0.19	0.08				0	0	0	0	0.25	0	1.00	0.33	6	2	—
流行性耳下腺炎	0.06	0.08	0.03				0	0	0	0	0.25	0	0	0.03	6	2	3	
眼科 (定点数:8)	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	—
	流行性角結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.23	8	4	—
基幹 (定点数:7)	細菌性髄膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	—	—	—
	無菌性髄膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.03	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	—	—	—
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	インフルエンザ (入院例に限る)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	—	—	—

- 定点把握疾患：人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点（医療機関）で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令（「警」）します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報（「注」）を発令します。
- 今週の値が過去5年の同時期（全数把握疾患は同時期の累積報告数）の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差（SD）」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記（定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用）
- 赤字斜字**：警報開始基準を超過、**紫字斜字**：注意報基準を超過

### 3. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（滋賀県、今週と過去2週）



### 4. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

インフルエンザ定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～	
インフルエンザ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大津市保健所	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
草津保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

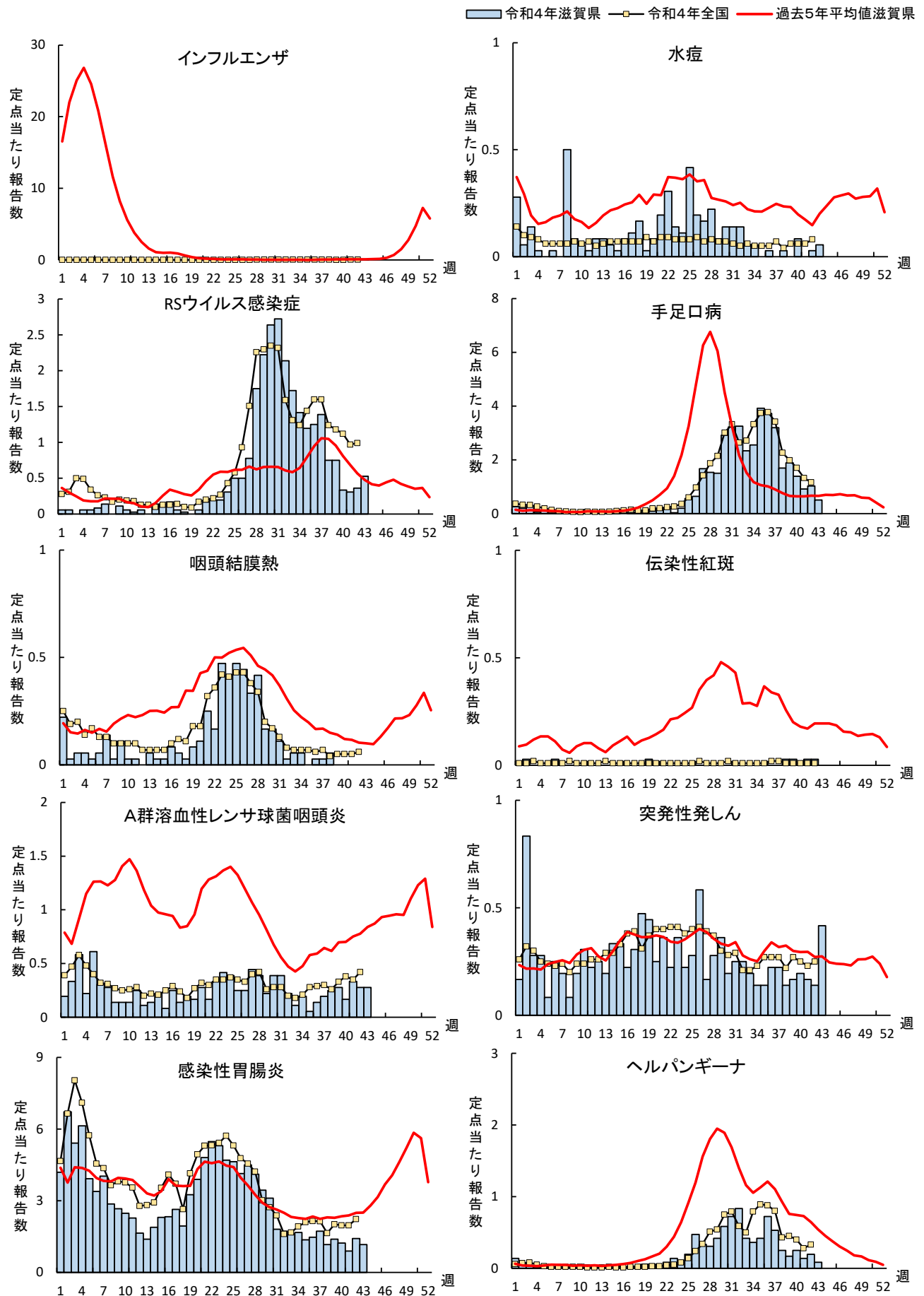
小児科定点 (36医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	19	5	3	5	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	10	-	-	2	1	-	2	-	1	1	1	-	2	-	-
感染性胃腸炎	42	1	5	2	9	2	6	1	2	1	1	2	6	2	2
水痘	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
手足口病	18	-	1	11	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	15	-	6	5	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

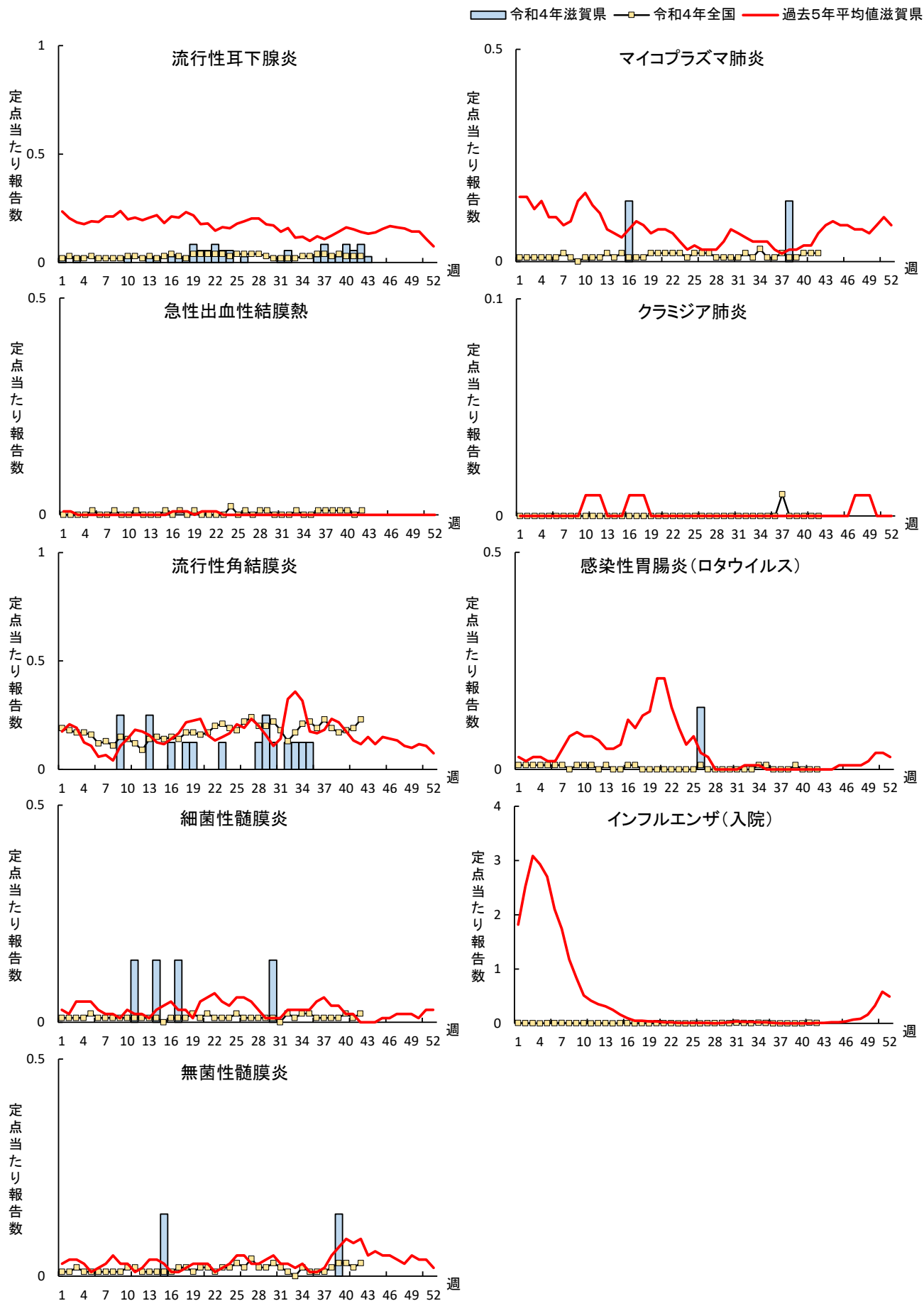
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」: 報告なし

### 5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



## 5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



6. 全数把握疾患 詳細情報（今週報告例）<sup>v</sup>

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	43	大津市	70歳代	女	結核性髄膜炎	-	-
	結核	43	大津市	60歳代	男	リンパ節結核	-	-
	結核	43	甲賀	10歳代	女	結核性心膜炎	県内	-
	結核	43	甲賀	80歳代	男	肺結核	県内	-
	結核	43	東近江	60歳代	男	無症状病原体保有者	県内	-
四類	つつが虫病	43	東近江	70歳代	男	-	県内	-
	レジオネラ症	43	彦根	60歳代	男	肺炎型	県内	-
五類	クロイツフェルト・ヤコブ病	43	草津	70歳代	男	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	43	草津	70歳代	男	-	県内	-
	梅毒	42	彦根	50歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	-	-

v. 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

## 今週の注目すべき感染症

## ■ ダニ媒介感染症

## (1) ダニ媒介感染症(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

## ■ インフルエンザ

## (2) インフルエンザに関する報道発表資料 2022/2023 シーズン(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou\\_00010.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00010.html)

## (3) インフルエンザ Q&amp;A(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

## ■ 梅毒

## (1) 梅毒に関する Q&amp;A(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html)

## (2) 梅毒とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis/392-encyclopedia/465-syphilis-info.html>

## (3) 梅毒 IASR Vol.41 2020 年1月号(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m-3/syphilis-iasrtpc/9342-479t.html>

## ■ 新型コロナウイルス感染症

## (1) 新型コロナウイルス感染症に関する滋賀県の状況について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryuhukushi/yakuzi/309252.html>

## (2) 現在の感染拡大防止対策について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/sougo/313693.html>

## (3) 新型コロナウイルス感染症にかかる滋賀県内の感染動向等(日報・週報)(滋賀県感染症対策課)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryuhukushi/yakuzi/314006.html>

## 7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和4年）<sup>vi, vii</sup>

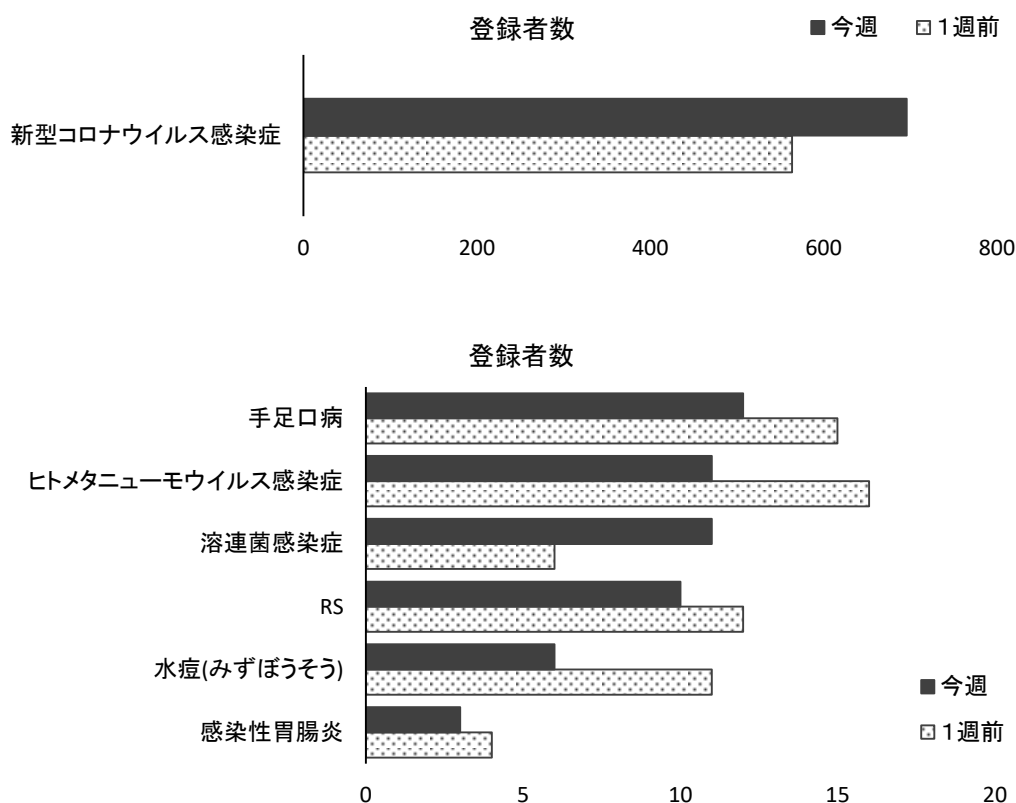
疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国	昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	(前週)	滋賀県	全国
二類 結核			136	48	30	12	15	19	11	1	11753	169	16299
			9.64	14.01	8.63	8.44	6.63	12.29	7.32	2.18	9.36	11.95	12.92
三類 腸管出血性大腸菌感染症			42	13	13	4	5	3	3	1	2879	77	3243
			2.98	3.79	3.74	2.81	2.21	1.94	2.00	2.18	2.29	5.45	2.57
四類 つつが虫病	○		1	0	0	0	1	0	0	0	105	1	544
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.44	0.00	0.00	0.00	0.08	0.07	0.43
レジオネラ症	○		32	6	2	3	5	10	6	0	1819	37	2133
			2.27	1.75	0.58	2.11	2.21	6.47	4.00	0.00	1.45	2.62	1.69
五類 アメーバ赤痢	○		8	3	3	0	1	0	1	0	434	5	537
			0.57	0.88	0.86	0.00	0.44	0.00	0.67	0.00	0.35	0.35	0.43
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	○		17	4	10	0	2	1	0	0	1510	25	2066
			1.20	1.17	2.88	0.00	0.88	0.65	0.00	0.00	1.20	1.77	1.64
クロイツフェルト・ヤコブ病			2	0	2	0	0	0	0	0	138	1	179
			0.14	0.00	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.07	0.14
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○		12	3	6	0	2	0	1	0	587	10	622
			0.85	0.88	1.73	0.00	0.88	0.00	0.67	0.00	0.47	0.71	0.49
後天性免疫不全症候群			4	1	3	0	0	0	0	0	702	8	1053
			0.28	0.29	0.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.56	0.57	0.83
侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	0	0	0	0	1	0	0	143	1	194
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.11	0.07	0.15
侵襲性肺炎球菌感染症			14	5	4	1	1	0	3	0	963	16	1405
			0.99	1.46	1.15	0.70	0.44	0.00	2.00	0.00	0.77	1.13	1.11
水痘(入院例)	○		4	1	1	0	0	1	1	0	253	11	301
			0.28	0.29	0.29	0.00	0.00	0.65	0.67	0.00	0.20	0.78	0.24
梅毒	○	○	55	13	17	2	11	3	9	0	10141	46	7978
			3.90	3.79	4.89	1.41	4.86	1.94	5.99	0.00	8.08	3.25	6.32
播種性クリプトコックス症	○	○	2	0	0	0	1	1	0	0	119	0	163
			0.14	0.00	0.00	0.00	0.44	0.65	0.00	0.00	0.09	0.00	0.13
百日咳			8	3	0	0	5	0	0	0	383	5	707
			0.57	0.88	0.00	0.00	2.21	0.00	0.00	0.00	0.31	0.35	0.56

- vi. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。
- vii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記



## 【参考】今週の学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム([https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view\\_all.php](https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php))へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。



図：学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）において登録数の多い疾患

## 【全国情報】国立感染症研究所 感染症疫学センターHPに掲載されています。

感染症発生動向調査 週報(IDWR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

病原微生物検出情報(IASR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

## 【届出対象疾患】厚生労働省 HPに掲載されています。

感染症法に基づく医師の届出のお願い

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html)

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP:

<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>



イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」